

# 西尾評論

試験問題はどれもこれも山がはずれた。お手上げ、時間だけが無情に流れる。あせりといらだちの中で、夢とわかった時のうれしさ——こんな体験をしたことはありませんか。

当方の受験時代といえは昔、昔のことなのだが、今も夢に見る。よっぽどきが悪かったのだろう。そのペーパーテストを今春から全廃したのは佐世保女子高校。創設は明治三十

六年、佐世保市の女子教育の草分けである。

教育の目標を「家庭経営者たる賢い母親を育てる」ことにおき、全生徒による手づくり給食、剣道を正課として義務付けるなど、ユニークな実践を続けていく。

だろうか。模索の末、踏み切ったのが作文、口頭試問とリズムダンスによる選抜、の試みだった。

全国でもあまり例のない試験に立ち会った。

口頭試問。五人の受験生が一人ずつ指名され、四人の先生の質問に答えていくやり方。「世界の人口、首府」「立方体の体積」「水の酸素の元素記号」や、漢字の読み方。設問もさまざまだった。

「ペーパーテストでは、どうしても偶然が左右する。その点、幅広い角度から受験生を観察できた、と

## リズムダンス試験

リズムダンス試験。トレ

リズムダンス試験。トレ

リズムダンス試験。トレ

リズムダンス試験。トレ

西尾 紀臣